

2015 年 12 月 8 日

各単組委員長、担当者 様

日本食品関連産業労働組合総連合会
事務局長 山本 健二
政策局長 栗田 博

日頃のご活動に敬意を表します。

さて、フード連合は、「食の安全・安心」への取り組み強化と運動の浸透に取り組んでいます。とりわけ年末年始にかけて繁忙期を迎えることから、「食の安全・安心が最優先」の考え方を基本に、職場点検活動の徹底、決められた作業手順の遵守、「食の安全・安心」に対する意識喚起などを着実に実施しましょう。

フード連合は、2015 年度政策情報 No. 6 で、「食の安全・安心」について注意喚起します。

フード連合／政策情報 No.6

年末年始・繁忙期に向けて

「食の安全・安心」の取り組みを強化しよう！



〈チェック項目〉

「食の安全・安心」を確保するために、

- 職場点検活動を徹底していますか？
- 決められた作業手順を遵守していますか？
- 職場内の意識啓発に向けて、ポスターやリーフレットを活用していますか？
- 品質事故発生時等のためのマニュアルは周知徹底されていますか？
- 食品防御（フードディフェンス）の観点から、風通しの良い職場風土、危機管理体制は整備されていますか？



取り組みツールはこちら→フード連合 HP (<http://www.jfu.or.jp/action/seisaku.htm>)

重大事故・不祥事が起こったら、再発防止のために、

速やかにフード連合 政策局に報告をお願いします！！

報告用紙は「フード連合 HP(<http://www.jfu.or.jp/>)加盟組合へのお知らせ→政策局のページ」に掲載中です。

以上